

2018年8月2日掲載 物流ニッポン

第一貨物■運転技能競技大会

全国から精鋭集結 日頃の「技」発揮



日常点検競技に臨む山形Aの選手ら(23日)

運転技能競技大会を開いた。全国6支社から精鋭たちが集結し、10チーム48人が日常業務で身に着けた知識と技術を競うとともに、コンプライアンス(法令順守)の徹底と安全意識の高

第一貨物(武藤幸規社 日、山形県天童市の中央研修所運転技能試験コースで)また、関係会社8社の8

人もオブザーバーで参加。プロドライバーとしての社会的責任を自覚し、事故の根絶を誓い合った。

「今回で59回目を迎えたこの大会は、当社の事業そのものの歴史でもある。日頃培った技を思う存分発揮して欲しい」と選手らを激励。その上で「会社が長く続いているのは、皆さんのしんしん姿勢によるものと考えている。第一貨物のトラックの後ろをついていけば安全と言われることは、我々の誇りだ。今後も真面目さを貫いていこう」と呼び掛けた。続いて大井健士選手(山形A)が力強く選手宣誓を行い、実技競技が

スタートした。

大会は2日間で、トラック部門が学科(400点)、運転実技(400点)、日常点検(200点)、省燃費運転(300点)、フォークリフト部門は運転実技(200点)で実施。各チームの選手らの合計得点で争った。熱戦の結果、団体総合優勝は山形A。準優勝は山形Bで、3位には名古屋が入った。

個人の上位入賞者は、次の各選手。

〈大型〉優勝〓大井健士
▽準優勝〓篠原真士(山形B)▽3位〓斎藤郁茂(東京A)

〈4トン〉優勝〓岸純也(山形A)▽準優勝〓中村

智(仙台B)▽3位〓菊地智彦(仙台A)

〈2トン〉優勝〓松井洋志(山形A)▽準優勝〓宮本嘉章(東京B)▽3位〓山田誠(大阪)

〈フォークリフト〉優勝〓大井健士▽準優勝〓岩村大樹(山形B)▽3位〓大竹佑矢(北関東A)

〈省燃費奨励賞〉大型〓大井健士▽4トン〓岩村大樹▽2トン〓宮本嘉章

〈関係各社奨励賞〉大型〓高橋一男(東北第一物流)、滝章仁(名古屋第一物流)▽4トン〓鈴木集(新潟第一梱包運輸)、小橋守(福島第一物流)